

三年	組	番
----	---	---

前回の課題で、『春に』と『握手』を音読してみました。すらすら読めるようになりましたか？言葉の意味が分からず、つまづいた人もいることと思います。

そこで今回は、語句の意味やその使い方を考えてもらいたいと思います。

本時の目標

本文中の語句の意味を知り、使いこなす。

本時の流れ

- ① 後の表の語句を国語辞典などを使って調べ、本文で使われている意味を記入する。(丸写する必要はありません。自分の言葉で説明してみましょう。)
- ② 後の表に記載されている以外の語句で、気になるものがあれば、調べて記入する。
- ③ 例文を作ってみる。

『春に』

	せき止める (十六頁)	よどむ (十六頁)	せめぎあう (十六頁)	もどかしい (十七頁)	
	《例文》	《例文》	《例文》	《例文》	

『握手』

達者 (十八頁)		《例文》
年季が入る (二十八頁)		《例文》
気がいい (十九頁)		《例文》
代物 (十九頁)		《例文》
精を出す(二十頁)		《例文》
奇妙 (二十頁)		《例文》
せわしい(二十三頁)		《例文》
こたえる(二十三頁)		《例文》《例文》
地道 (二十四頁)		《例文》
いんげん (二十四頁)		《例文》
むやみに(二十六頁)		《例文》